

令和5年 春の叙勲 業界関係4人栄誉に浴す

29日付で2023年春の叙勲受章者が発令された。本県関係の主な受章者では、県電設業協会会長の大堀康之氏が専門工事事業振興功勞で旭日双光章を、元県建設業協会常任理事の田口誠壽氏が建設業振興功勞で旭日双光章を受章。元県土木部長の後藤和正氏は地方自治功勞で瑞宝双光章を、櫛井塗装店代表取締役の櫻井毅氏は技能検定功勞で瑞宝単光章を受章する。今回の県内受章者は旭日章13人、瑞宝章80人の計94人。旭日章は社会の様々な分野で顕著な功績を挙げた者に授与される勲章。瑞宝章は、国および地方公共団体の公務または公共的な業務に長年にわたり従事して功勞を積み重ね、成績を挙げた者に授与される。伝達式は5月12日11時30分から国土交通省(東京都千代田区)で挙行政される。

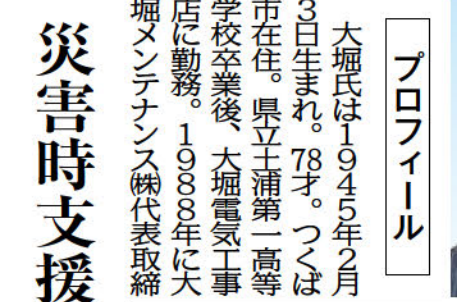


プロフィール
大堀氏は1945年2月3日生まれ。78才。つくば市在住。県立水戸第一高等学校卒業後、大堀電気工事店に勤務。1988年に大堀メンテナンス代表取締役社長に就任。現在は会長として協

大堀康之氏

旭日双光章

(二社)茨城県電設業協会会長
大堀メンテナンス株式会社代表取締役社長
役社長に就任すると、2007年に代表取締役会長に就任。
団体関係では、1992年に県電設業協会理事に就任し、2012年から副会長。15年には会長となり、現在は会長として協

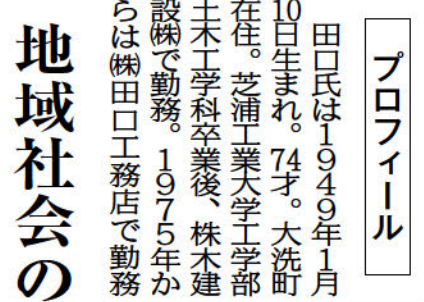


プロフィール
田口氏は1949年1月10日生まれ。74才。大洗町在住。芝浦工業大学工学部土木学科卒業後、土木建設機で勤務。1975年から(株)田口工務店で勤務

田口誠壽氏

旭日双光章

元(二社)茨城県建設業協会常任理事
株式会社田口工務店代表取締役社長
し、79年に専務取締役、82年に代表取締役社長に就任し、現在に至る。
県建設業協会では2000年から理事を務め、08年から18年まで常任理事を務める。同協会水戸支部では1994年に理事に就任

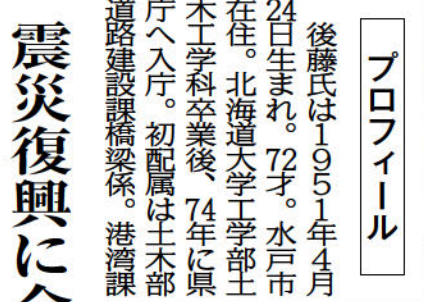


プロフィール
後藤氏は1951年4月24日生まれ。72才。水戸市在住。北海道大学工学部土木学科卒業後、74年に県庁へ入庁。初配属は土木部道路建設課橋梁係。港湾課

後藤和正氏

瑞宝双光章

元茨城県土木部長
長、水戸土木事務所長、都市局長を経て、2011年4月に土木部長に就任。東日本大震災からの迅速な復旧・復興に全力で取り組んだ。
県退職後は、12年に被災地へ入り、被災者支援の推進に貢献した。

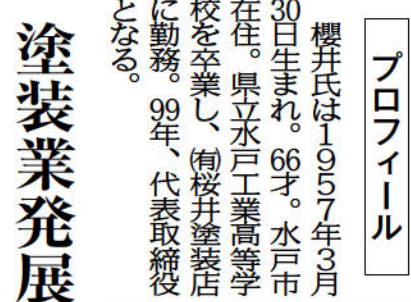


プロフィール
櫻井氏は1957年3月30日生まれ。66才。水戸市在住。県立水戸工業高等学校を卒業し、櫛井塗装店に勤務。99年、代表取締役となる。

櫻井毅氏

瑞宝単光章

茨城県建築塗装技能士会副会長
有限会社櫻井塗装店代表取締役
2002年から20年まで県塗装工業組合の理事を、22年には監事を務めている。06年には日本塗装工業会茨城県支部の幹事、10年には監事となった。08年に県建築塗装技能士会の副会長となり、今に至る。



プロフィール
櫻井氏は、受章にあたり「この度、令和5年度の春の叙勲に際しまして、栄誉

塗装業発展へ一層精進

04年には県知事感謝状、11年には水戸市長表彰、14年には中央職業能力開発協会会長表彰、20年には厚生労働大臣表彰を受賞している。櫻井氏は、受章にあたり「この度、令和5年度の春の叙勲に際しまして、栄誉

災害時支援協力な貢献

大堀氏は「身に余る光栄」と思い、同時に、恐ろしいことに感じています。多くのことに感謝しており、私には、協会の皆さまが長年積み上げてこられた実績に対して与えられたものであり、深く感謝しつつも、さらなる努力を怠りません」と受章の喜びを語っています。

地域社会の発展に精進

田口氏は「このたびの受章は身に余る光栄であり、永年をわたって指導・応援をいただいた諸先輩方や業界関係者の皆さまに心より感謝申し上げます。これからも後進の指導育成に努め、建設業界と地域社会の発展に精進してまいります」とコメントを寄せた。

震災復興に全力で取り組む

後藤氏は受章にあたり「この度の受章は、関係者の皆さまに支えられた賜物であり、県土木部の一員として受章したものと感謝しております。県土木部では皆で力を合わせ、様々な事業に携わることができたことを幸甚に感じております」とコメントを寄せた。

鮮やかな光の演出彩る

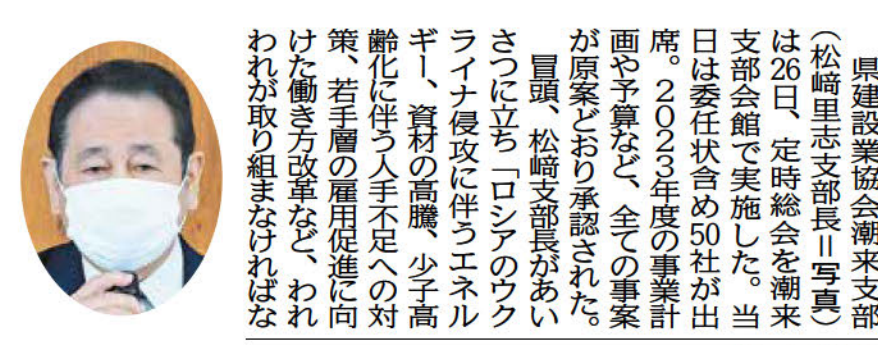
袋田観瀑トンネル三上とイガラシへ感謝状
高梨町長は「協力を賜った関係者の皆様に心から感謝を申し上げる。より一層の魅力を高めることへの魅力向上



高梨町長は「協力を賜った関係者の皆様に心から感謝を申し上げる。より一層の魅力を高めることへの魅力向上

基幹産業の大きな役割担う 事業計画など全議案を承認へ

茨建協潮来支部 / 定時総会開く



県建設業協会潮来支部(松崎里志支部長)は26日、定時総会を潮来支部会館で実施した。当日は委任状を含め50人が出席。2023年度の事業計画や予算案など、全ての議案が原案どおり承認された。冒頭、松崎支部長があいさつに立ち、「ロシアのウクライナ侵攻に伴うエネルギー、資材の高騰、少子高齢化に伴う人手不足への対策、若手層の雇用促進に向けた働き方改革など、われわれが取り組まなければならない課題は多い。しかし、建設業は地域の減災・防災の担い手として、また地域経済を支える基幹産業として大きな役割を担う。特に近年は大規模な災害が頻発し、われわれへの期待は高まっていると考えている。皆さまの意見を聞きながら、さまざまな問題に対処していきたい」と述べた。

1億投じ長寿命化改修 9月議会メドに一般公告

茨城町 / 矢頭団地B棟

茨城町は本年度、町営住宅外壁等改修工事に1億524万8000円を見込み、矢頭団地B棟の外部改修を実施。発注方法は一般競争入札で、順ならは9月議会まで契約締結に係る承認を得たい考えだ。本年度はあわせてC棟の工事に向けた設計にも着手する。

早ければ6月末発注

生誕学習センター1空調設備更新工事
常陸太田市は、生誕学習センター1の空調設備更新工事を計画している。発注は早ければ6月下旬に行う予定で、工事費として647万9千円を計上した。

築立山公園の改修 設計業務5月25日開札

常総市 / 工事も年度内入札

常総市は、築立山公園の改修を予定している。内守谷町2丁目15-1の長寿命化改修工事に向け、設計業務の指名競争入札を行う。5月25日の開札を予定。年度内の発注方式は指名競争入札。工事期間は120日間を想定している。主な工事内容は、トイレ、パーゴラ、外灯、砂場など(消印有効)。電子申請を利用できない事情がある場合は、申請書類および確認書類を書留郵便で郵送する(消印有効)。今回、共同受付を実施する市町村は、水戸市、日立市、土浦市、古河市、石岡市、常陸太田市、高萩市、北茨城市、笠間市、鹿嶋市、潮来市、守谷市、坂東市、稲敷市、かすみがら市、桜川市、神栖市、行方市、鉾田市、小美玉市、茨城町、大洗町、東海村、大子町、美浦村、五霞町。5月追加受付の入札参加資格者名簿への登録期間は23年7月1日～25年3月31日。ただし、日立市は23年7月1日～25年5月31日。守谷市は23年7月1日～25年4月30日。入札参加資格申請の手引きなどは県HP(https://kenstetsumyoinari.jp/)からダウンロードできる。問い合わせは、県監理課建設業グループ(電話029-301-4334)。

来月8日から追加受付 23・24年度入札参加

県と26市町村

県と県内26市町村は、2023・24年度建設工事および建設コンサルタント業務等委託業務の入札参加資格申請について、5月8日(月)12日(金)まで追加受付を実施する。申請は電子申請とし、申請後、確認書類を書留郵便で郵送する(当日

千代川中で空調設置 5・6月中に指名競争

下妻市は、千代川中学校(鎌塚277)の普通教室で、空調設備設置工事を行う。5・6月中にも指名競争入札を発注したいと考えている。空調設備の設置が必要となった。室内機、室外機を設置し、教室の利用環境を整えていく。千代川中学校校舎の建物規模は、RC造2階建て。延べ面積は4679㎡。建築年は1999年。

駐車装置取替を発注 一般競争で第3四半期

独立行政法人都市再生機構(地産)は、2023年度構東日本賃貸住宅本部(千

危険ブロック塀撤去 費用を助成、先着3件大

大洗町は、危険ブロック塀などの撤去に対し、費用の一部を助成する。申込期間が9月29日まで。募集件数は3件(先着順)。当初予算には補助金として50万